

科目名 Subject	ビジネス IT 戦略論 Business Innovation and IT Strategy	単 位 Credits	4	学 期 Quarter	前期 Spring-2
担当教員 Lecturer	岡本 吉晴 教授 Professor Yoshiharu Okamoto				
授業分類：講義	1995 年をターニング・ポイントとしたインターネット革命により、真の情報革命がもたらされ、社会・経済・ビジネスのパラダイムが、従来の「供給者主導＝supply-push 型」から「消費者主導＝demand-pull 型」に大きく構造変化している。本科目の目的は、このパラダイム変化の本質を踏まえて、ビジネスに IT を戦略的に活用したイノベーションを如何に達成するかを理解することである。講義は以下の 6 つのパートから構成されている。①「インターネットの勃興とビジネス・インパクト」、②「ビジネス IT デザイン戦略論」、③「IT 時代の顧客中心経営戦略論」、④「電子商取引と CRM 戦略」、⑤「インターネット新時代のソーシャルメディア・マーケティング戦略」、⑥「これからのビジネス・イノベーションの方向性」、講義とグループワークによるケーススタディで授業を進める。				
授業の目的および 概 要 (授業方法含む)  Abstract of the Subject (Including the method)					
授業計画 Teaching Plan					
第 1 回 (1st Lecture)	IT 革命の本質と産業のパラダイムシフト、IT 経営の現状と課題				
第 2 回 (2nd Lec)	e ビジネスの進展				
第 3 回 (3rd Lec)	インターネット時代の競争戦略				
第 4 回 (4th Lec)	ビジネス IT デザイン戦略				
第 5 回 (5th Lec)	IT 時代のデマンド・イノベーション				
第 6 回 (6th Lec)	IT 時代のビジネスモデル・イノベーション				
第 7 回 (7th Lec)	e コマース事業				
第 8 回 (8th Lec)	B2B 企業間電子商取引				
第 9 回 (9th Lec)	CRM と顧客分析				
第 10 回 (10th Lec)	顧客コミュニティと CRM マーケティング戦略				
第 11 回 (11th Lec)	モバイル・ビジネスとソーシャルメディア・マーケティング				
第 12 回 (12th Lec)	Web 新時代のビジネス展望とクラウド・コンピューティング				
第 13 回 (13th Lec)	IT 社会の新たなビジネス・イノベーションの方向性				
第 14 回 (14th Lec)	事例研究				
第 15 回 (15th Lec)	事例研究				
テキスト・参考文献 Texts・References	ケース教材や論文は事前に配布する。ビジネス・イノベーションのための IT 活用に関する図書は中広くあるが、定番となる教科書はない。				
授業外で行うべき学習 活動 (準備学習等) Extracurricular activities for class	授業の詳細なスケジュールは事前に e-learning のサイトに掲示しておくので、受講者は事前にその内容を見ておくこと。また、グループワークでは、グループによる授業に関連する特定の課題の調査・分析や、ケース教材や論文などの講読・分析を行っていただく。その結果を授業でプレゼンテーションしてもらい、それに基づき全員で討議する。				
成績評価方法 How to mark	授業参加の量と講義内での発言・プレゼンテーションの質 (60%)、最終レポート (40%) の割合を目安として、総合的に評価する。60%以上で合格。				
備考 Remarks	外部のゲスト講師を呼んで、ビジネス IT イノベーションの実例なども紹介する予定である。				